

オーナーさまのコラム

「ビタミン物語」

第11話「体のサビ止めの話」(ビタミン E)

紫外線(UV)や排気ガス、タバコの煙などは日常生活で「活性酸素」(反応性の強い酸素)が発生します。

この活性酸素は体内の種々の酵素(Enzym)の働きを抑えたり、DNA(Deoxy-Ribonucleic Acid デオキシリボ核酸)や細胞や組織に非常に有害な作用を及ぼし、また動脈硬化や老化現象の原因にもなります。

この有害な「活性酸素」(代表的な活性酸素)は(O₃=オゾン、・OH=ヒドロラジカル)を無毒化するのが、「ビタミンE」(Tocophenol トコフェノール)です。

1936年にネツミが、流産や不妊症になったことがもとで、「レタス」の緑葉中にこの症状を防ぐ物質があることが発見されました。この物質を「Tocophenol」(生殖能力を生むアルコールの意味)と命名されました。

古くなった油はいやな臭いがします。これは油が酸化することが原因ですが、人体内でも細胞内の脂質が酸化します。

これが体の「サビ」(過酸化脂質)で、動脈硬化や老化の元凶となります。

この「サビ」を落とすのが「ビタミンE」です。「ビタミンE」はたらこ、うなぎ、西洋かぼちゃ、植物油に多く含まれています。

今回は「出血が止まらない」です。

真野美容専門学校 評議員 薬剤師 内藤 良太

社員のフログ

東大生に感謝します

信和不動産は東京大学生協の指定店です。生協の指定店というのは、東京大学の新生などの学生さん向けにアパートのお部屋探しをお手伝いするために、生協の指定を受けて仲介業務を行う不動産会社のことです。2021 秋現在、世田谷区内には 700 社以上の不動産会社がありますが、そのうち東大生協の指定を受けているのがわずか 10 社程だけで、信和不動産はそのうちの 1 社です。

生協に指定があると、生協発行の新生向け無料冊子や HP で受験生や親御様に、東京のアパート情報を提供でき、安心してお部屋探しができるようになるわけです。

また信和不動産としては、東大駒場キャンパス内にのご案内ブースを設置でき、受験生のキャンパスの下見や試験当日の上京時に、アパートの部屋の内覧だけに限らず、世田谷の街並やアパートの様子をご紹介します。

上京のピークは、実際の東大の本試験日である例年 2/24・25・26 の 3日間、それと 3/10 の合格発表のあと、となります。ピーク時は受験生のお客様がとても多く、通常の社員だけでは対応ができなくなってしまいます。

そこで東大生の在校生の登場となります。希望されるお部屋の案内は社員の代わりに東大在校生がお部屋までご案内をします。この受験シーズンの時期だけ、東大在校生にアルバイトとしてお部屋のご案内のアルバイトをお願いしているのですが、遠方からお部屋探しに来られた親御様達にとってはご案内係と言えども東大の先輩にあたります。ご案内を始める前にご案内担当の東大生をまずご紹介して、文科Ⅱ類3年だれだれがこれからご案内します、とご挨拶するのですが、案内される側の親御様は現役東大生にお部屋を案内してもらおうとは予想しておらず、驚かれるかたが多いです。

お部屋まで歩く途中で、実際に住んでいる町の様子、普段よく行くお店、一人暮らしの様子、通学方法なども親御様に説明できて、親御様としては何よりの生の聞きたかった情報が得られます。中には同郷の方であったり、同じ高校の先輩後輩同士であることがわかったりと、不安だらけだった親御様の心は大いに和みます。実際の学校生活、部活、アルバイトなどの更に知りたいことも現役東大生からマンツーマンでリアルに聞けて、信頼の気持ちで満たされ安心してお部屋選びに専念できることとなります。当社としては東大受験生のお客様に対して言わば最強の営業マンということになり毎年大変感謝しております。

見事合格された受験生の方には、来年の同じ時期に今度は自身が先輩として後輩受験生のお部屋探しのお手伝いをお願いしております。

今年も東大の在校生のかたには、多くの後輩をご案内していた頂き、多くの新生がこの町に住まわれることを期待しております。

梅ヶ丘店 河野 毅

税務 困ったこと 相談 (無料) !!

懇切丁寧わかりやすく実益を目指して。
お気軽に信和不動産までご相談下さい。

社長 小林幸孝(上級相続アドバイザー)

地域生活情報誌
Vol. 169
2022
新年号



創業70周年

~私達の喜びはお客様の笑顔です~
SHINWA 信和不動産株式会社

お部屋探しは 信和のホームページで! ▼

<https://www.0007.co.jp>

facebook も更新中 ▼

<http://www.facebook.com/shinwafudosan>

皆様の多様なニーズに即応します。



東松原本店 (井の頭線東松原駅前)

世田谷区松原 5-2-3 信和ビル1階

TEL (03) 3323-0521 / TEL (03) 3323-0525 (売買部直通)

梅ヶ丘店 (小田急線梅ヶ丘駅前)

世田谷区梅丘 1-24-2 佐野ビル1階/TEL (03) 3425-6145

<信和グループ>

アパマンショップ東松原本店

株式会社レントネット信和

(井の頭線東松原駅前)

世田谷区松原5-57-7 第1片野ビル2階/TEL (03) 3321-2123

Dynamic Communication
アパマンショップ
apamanshop

~ 毎週火曜日・水曜日定休 ~

年頭のご挨拶



明けましておめでとうございます。
日頃「だいたらぼっち」をご愛読いただき、更に弊社にひとかたならぬご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。

さて、新年のご挨拶として、渋沢栄一著の『論語と算盤』について述べさせていただきます。

渋沢栄一はNHK大河ドラマの「青天を衝け」の主人公であり、2024年に新紙幣1万円札の顔にもなります。紙幣の裏面には、本人が関わった深谷のレンガを使用した東京駅舎が描かれています。

また渋沢栄一は、営利事業を積極的に推進し、約500社の大企業設立に関与しました。

因みに、みずほ銀行、東京海上、サッポロビール、帝国ホテル、東京証券取引所などです。更に、600件にも達する社会福祉事業を興しました。因みに、東京養育院、滝乃川学園、東京女学館、日本女子大学、一橋大学などで、しかも、単なる関係者ではなく、生みの親、育ての親たる役目を尽くしてきたそうです。更に、「日本資本主義の父」と呼ばれて、ノーベル平和賞にも2度ノミネートされています。

渋沢栄一は、「全ての日本人が幸せにならなければいけない。」という強い考え方をもち、「経営の神様」といわれるドラッカーも功績を高く評価しています。

プロ野球日ハムの栗山監督は渋沢栄一の『論語と算盤』を熟読し、「自分のためだけではなく、みんなのために」と説いています。チームプレイの野球において、「選手たち自身がどういうプレイをすべきかがわかる！」とも言っています。2021年、大リーグでの活躍が話題となり日本が誇る大谷選手も、渋沢栄一の『論語と算盤』を海外の地において精神的支柱としているとのこと。

栗山監督は「人の為に尽くすこと（論語）と、お金を稼ぐこと（算盤）」が経営で両立できるなら、スポーツでも同様ではないかと思ひ、選手たちに渋沢栄一の『論語と算盤』がいつか選手たちの助けになる筈だと思ひ、熟読するようにと渡しているそうです。私達も偉人渋沢栄一の『論語と算盤』を熟読し、教え通りの行動をしたいものです。

弊社は『お客様に感動を与える仕事をする』をテーマにしておりますので、皆様のお役に立つべく、今年も新しいことに挑戦して参ります。

代表取締役 小林幸孝

円満相続シリーズ

兄弟



兄が死んだ。姉から電話でそのことを知らされた時、私は思わず小さな声で「万歳！」と叫んだ。16年待った。長い16年だった。

なかにし礼さんの著書「兄弟」の冒頭の一節です。中西一族は満州から引き揚げ小樽に住んでいました。兄が家を担保に借金し、ニシンの網に賭けて全てを失います。年月が過ぎ礼さんは石原裕次郎さんと出会いました。これが作詞家なかにし礼を生んだ原点です。最初の作品は菅原洋一さんの「知りたくないの」でした。作詞家、作家としても大活躍します。

一方の兄は、博打好き、見栄っ張り、会社を設立しては倒産し借金が残る。この繰り返しで倒産させた会社は10数件に及び、その度に礼さんが尻ぬぐい、肩代わりした借金は計り知れません。

この「底無し甘ったれの怪物」が、ゴルフ場の開発に手を出しました。礼さんは知らぬ間に社長にされていました。違法が発覚し会社は倒産、兄は姿を消しました。兄の借金2億円を加えると、全財産を処分しても、5億5,000万円の負債が残りました。礼さんは生活にも困窮する借家住まいとなりました。が、めげずにヒット作品を連発し、この借金を返すことができました。

絶縁してから16年、兄の死を知り思わず「万歳！」と

叫びました。尋常でない兄の「呪縛」から解き放された瞬間でした。

相続での遺産分割協議は、人間の本性が表に出てきます。自分に嘘がつけません。この時の姿が「本当の自分の姿」です。

◎ある母親が亡くなりました。兄夫婦が母の最期を看取りました。遺産は自宅と預貯金で、相続人は兄と弟の2人です。母は弟を溺愛し、ほしいものは何でも与えました。弟は「はっこい」が、兄は「とろい」と、よく言っていたそうです。

「とろい」と言われた兄は、長男ゆえに我慢と苦勞を強いられ、思いやりと人望ある人間に育ちました。「はっこい」と言われた弟は、甘やかされ、するくて身勝手な人間に育ちました。未だ結婚できず独身です。

この兄弟の遺産分割協議に立ち会いました。兄が口火を切ります。墓守や親戚付き合いなどを考慮し分割案を出しました。が、弟は聞く耳を持ちません。兄に対し言いたい放題です。兄はこぶしを握りジッと耐えています。よく我慢していると思ひました。弟は1円単位までこだわります。兄は自宅を相続し、あとは譲り預貯金のほとんどを弟が持って行ってしまいました。

世の中には礼さんの兄やこの弟のように、人格がまるで違う兄弟もいます。同じ親から生まれてきたとはとても思えませんが。

親の財産もらうのは当たり前、有り難いと気持ちがない、感謝がないから譲れない、相続争いをする兄弟の共通点です。多くを見てきましたが、相続は子育ての集大成です。相続争いや、兄弟仲が悪いのは、親の子育ての失敗だと思ひます。有限会社アルファ野口 代表取締役・NPO法人相続アドバイザー協議会評議員

野口 賢次

有限会社アルファ野口 TEL. 044-422-1337 FAX. 044-455-0208
〒211-0012 神奈川県川崎市中原区中丸子 538 番地メルベージュマルダ 1F